

第33回東北高等学校スケート競技選手権大会 スピードスケート競技 開催要項

令和3年9月21日現在

- 1 主催 東北高等学校体育連盟・東北スケート連盟・岩手県教育委員会
- 2 共催 岩手県・盛岡市・盛岡市教育委員会
- 3 後援 公益財団法人岩手県体育協会・盛岡市・公益財団法人盛岡市スポーツ協会
- 4 主管 東北高等学校体育連盟スケート専門部・岩手県高等学校体育連盟・岩手県スケート連盟
- 5 期日 令和3年12月17日（金）～19日（日）
受付 17日 14:00～フラップいわて（岩手県青少年会館）
~~開会式 17日 14:00～フラップいわて（岩手県青少年会館）~~ ※中止 昨年度優勝校は受付時に返還ください
代表者会議 17日 14:30～フラップいわて（岩手県青少年会館）
閉会式 19日 競技終了後 岩手県営スケート場内
- 6 会場 岩手県営スケート場 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ5-9-1
TEL 019-641-1530
- 7 競技日程 別紙
- 8 競技種目 男子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m
女子 500m 1000m 1500m 3000m
- 9 競技方法 (1) (公財)日本スケート連盟スピードスケート競技特別規則によるダブルトラック（Cタイプ）レースとする。
(2) 男子・女子共に1000m以上の距離はカルテットスタートを採用する場合がある。
(3) 組合せ、スタート順
(4) ①申込に記載されたベストタイムの上位から組み合わせる。但し、同一組には同一校の選手が入らないようにする。
②スタート順は下位の者からとする。
③組合せ後の棄権及び選手変更について
選手変更の場合は、ベストタイムにかかわらず補欠選手と入れ替えることができる。選手変更はその種目の競技開始の1時間前までとする。
④参加申込に記載するベストタイムについて
ベストタイムは、前年度及び当該年度申込締め切り日までに開催された（公財）日本スケート連盟公認の公式競技会のダブルトラック競技で樹立したタイムのうち、最もよい記録でなければならない。
- 10 順位決定方法 各距離とも6位まで得点を与える。（1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点）
学校対抗順位は、前記得点の合計によって決定する。
同点の場合には、上位入賞者の多い学校を上位とする。
- 11 表彰 (1) 種目別、各距離6位まで賞状を授与する。
(2) 学校対抗については、1位から3位まで賞状を授与する。
- 12 参加資格 各県高体連に加盟の生徒で、（公財）日本スケート連盟に令和3年度登録済みの選手であること。
その他についてはインターハイの参加資格に準ずる。
- 13 参加制限 出場は1校1距離4名以内（補欠1名を含む）とする。また個人の出場制限は2距離以内とし、補欠も1距離とみなす。
- 14 参加申込 (1) 申込期限
ア 原本の送付については、令和3年12月8日（水）消印有効
イ データ送信については、令和3年12月8日（水）正午必着
(2) 申込先

〒020-0841 岩手県盛岡市羽場18-11-1 岩手県立盛岡工業高等学校内 植津 悦典 TEL 019-638-3141 FAX 019-637-7355 e-mail ptfl6-yoshinori-uetu@iwate-ed.jp
--

(3) 申込方法
①各参加校は、岩手県高等学校体育連盟HPからダウンロードして書類を作成し、期限までに上記申込先まで申し込むこと。
②他に各参加者は、JSFマイページ（<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>）の競技会の参加申込サイトからオンライン申込をすること。システムの入力については、12月8日正午で終了しその後の入力できない。
- 15 参加料 1名3,500円とし、監督会議に代表者が持参すること。
- 16 宿泊 各校で手配すること

- (1) 大会開催に当たっては、日本スケート連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、開催地の関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
- ①受付時に選手・指導者は健康調査票の提出もしくは、J S Fヘルスチェックアプリを提示すること。
 - ②以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - ③マスクを持参すること。
 - ④こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - ⑤他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
 - ⑥競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。
 - ⑦感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- (2) 本大会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。